

令和6年度まちづくり座談会会議録（里）

開催日時	令和6年8月8日（木）午後7時00分～午後8時10分
開催場所	里公民館
出席者	町長 庄司 中 まちづくり推進課長 大山 和彦 建設課長 大沼 進悟 総務課長 土屋 弘行 副町長 高橋 裕 保健福祉課長 青藤 佳幸 教育文化課長 小林 基流
出席者	8名

議事概要

1. 開 会	総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）
2. 副町長自己紹介	高橋副町長が挨拶を行う。
3. 町長説明	庄司町長が説明を行う。
4. 保健福祉課長より今後の町の保育体制について説明を行う。	
5. 懇談	
総務課長	では、ここから意見交換をさせていただければというふうに思います。皆様からご意見、ご提言などをいただければと思います。 なお、発言される際はお名前をおっしゃっていただいてから発言をお願いしたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。
参加者	支援パンフレットですが、右開きになっているので、もう少し考えて事務的にやってもらいたいと思います。町の議会の方に流雪溝の申請をしました。一応承諾もしていただいたんですけども、議会の説明会に行ったら今後どうすればいいんですかと、議会の方の説明会に問いかけたら、みんな議員がクスクスと笑って、要するに議会では承諾になったけれども、町の方では計画書に挙がらないと何ともなりませんよという意味合いだという形で捉えて、議会の方には今後一切申請もしないし。まずそういうこともありました。あとすごい細かいことなんですけども、町の事務局の役員の見直し、要するに、公民館三役が必要なのか？あと安全協会横山支部役員もです。いつまで経っても各地区から男性2名、女性2名の理事。要するに何年前、区長会のアンケートとか取った時の各地区の答えもやっぱりどこも役員不足でした。さっきの保育園について、当部落では盆踊り大会もコロナの時から中止して、私もアンケートを取ったらやっぱり保育園児もいない。小学生や中学生の育成会も保護者が4名、子どもが6名、これではやっぱりどうすることもできないというような形で、この間の運営委員会で中止にしました。 あとはやっぱり町の事務局で持っている活動手当、様々な公民館・消防は口座振替で支払いになりました。けども、区長会の手当は未だ現金です。あとこの間赤字の手数料あと何だっけ？もう一つ何かの手数料が2つあって、そういう手数料関係は部落の会計にだいたいどこも入れるんで、口座振替できませんか？とお願いしたら手数料が発生するため難しいという回答でした。特に福祉課に行った時、そう

総務課長	いう答えでした。町の事務局で持っているところの活動費とかは口座振替にして、現金はなるべく扱わないようにお願いしたいなと思います。私からは以上です。 役員の口座振替につきましては、地区の方で取り扱いがやっぱり違うようで、個人にやるとか、地区の会計に入れてからとか、様々ありますので、その辺は各地区の方にですね、調査をしたいということでご案内する考えでございました。ですので、これからその辺については対応してまいりたいというふうに思っております。
参加者	あと横山地区に関してですけれども、本郷地区が下宿と上ノ原から様々な実行組合とか、土地改良区の役員とかに立っているけれども、田沢も田沢上と田沢下があって、小菅と新山寺も同様で、残った里と来迎寺で分配してという形になっている。やっぱり私が民生委員をした時もやっぱり他の地区で出てこない地区があって、どうすればいいのか聞いたら、町の方ではやっぱりその組織の代表に任せてると言われて、やっぱり町の方でももう少し考えてもらって、やっぱり地区と地区の間にも入ってもらわないといけないんじゃないかなと思います。以上です。
教育文化課長	役員の関係とか、まず公民館につきましては、今3人お願いしているんですけども、以前の区長会でもお話はあったように中央公民館の分館という形になってますので、その分館制度というの、もう見直す時期に来てるんじゃないかというふうに考えています。他の地区でも役員になる人が少ないということで、そちらの見直しについても今検討しているところです。中央公民館の分館というのを一切廃止して、その里公民館ではなくて横山・田沢地区、大石田地区、亀井田地区ということで、3か所の地区公民館体制の方が良いのではないかなというふうな状況になってますので、こちらの方も今検討してます。ただ、地区公民館にすると職員の配置がありますので、ちょっと時間はかかるかと思います。
まちづくり推進課長	安全協会についてですが、横山支部と大石田支部と亀井田支部ということであって、あの各地区の支部の運営の仕方はそれぞれ違うんですね。なので、ちょっと町の方から横山支部の運営にこうしてくれとは言えない部分もあります。まして、安全協会の事務局が警察署の方にありますので、支部の中で話し合っていただければと思います。
参加者	ただ、どこの部署に行っても、やっぱり各地区、各支部の運営にはあんまり口出しできないというような形でありますけど、やっぱりその時の担当者の考えもあると思う。相談したこともあるんだけど、それは地区の問題だからと言われて、ただ投げられるんだっていうのもあるから。今の話はすべて要望というか検討してもらえれば結構ですのでよろしくお願いします。
参加者	さっき保健福祉課長からあった保育体制について、ふたば横山保育園が無くなるということで、跡地利用についてどうなるのか。南小学校も無くなるということもあるし、町の方で考えていることがあれば教えてほしい。

町長	はい、ありがとうございます。横山ふたば保育園の跡地に関してですが、まだ確定はしておりませんが、今考えているのはですね。移転者のための宅地造成を今考えております。
教育文化課長	小学校統合して新しく建てるわけですがけれども、この今回南小学校だけではなく、北小学校と大石田小学校の3つの施設が空くわけですがけれども、まずこちらの方を有効に活用するにはどうしたらいいかということで、一番初めに優先するのが公的活用ということで、各課の担当の方でこういう使い方をしたいというふうな所を、まず、検討委員会を立ち上げて意見を吸い上げているところです。 その後、駒籠小学校のような福祉施設とか、もしくは児童館などの施設に使えないとか、そういう利用が優先順位の2番目になります。 一番最後に民間の本当の営利企業として活用する方法ということもありまして、今検討しているところですが、最終的に小学校1つというのは結構大きな施設になるので、そういうふうな形だけではなく、分散して2階は違う施設という複合的な利用ということも検討に入れておりますので、まだちょっと時間はかかりますけれども令和9年度開校した後、少し直したりとか色々調整も必要になると思いますので、すぐに新しい活用というふうにはならないですが、あまり時間を置かずに、ちゃんと活用となるように検討しているところですので、ご了承をお願いします。
参加者	横山地区に老人ホームが無いので、そういった施設であればいいと思う。
参加者	南小学校は避難場所にもなってるわけなんですよ。なんかあった時にそういうことも考えていただけるんでしょうか。万が一の場合は、1階は浸水しますよね。
総務課長	では、避難所の指定になっているということで、先ほど教育文化課長も言いましたけれども、その避難所の活用というようなことも含んでですね。その辺の活用について、現在庁舎内の方で検討しているところでございます。 やはり避難所というのは、横山地区では、大きな施設になると思いますので、活用はすべきだろうかということで、庁舎内の方でも今現在揉んでいる段階でございます。そうすれば当然そこにも空き教室への備蓄の設置とかですね。そういうことも検討してる最中でございますので、その辺はご理解をいただきたいと思います。
？	商店街の活性化をしていただければ、ただ売るだけじゃなくて、中に入って食べて、ついでに寄って飲食をできるような、そういうシステムとかね。そういうお店を作っていただきたいと思う。
町長	町でカフェとかを用意できるかというところとちょっとなかなか難しいかと思いますが、そういった誘致というか、駅周辺の活性化はいろいろ検討していきたいと思います。
参加者	千本だんごさんとかは、中に入らないぐらいに並んでるんです。だからもっと頑張ってください。商店街はがらんとしてるので、後継ぎがいらないからダメ

	だったとかね。みんなのお話ししてるけど。やっぱり、人が流出してしまうので、是非活性化していただきたいなと思います。
参加者	流雪溝について、先日もそうなんですけど、大雨の最後、一部農業用水路を兼ねてることもあるんですけども、オーバーフローして飲み込めないというふうな現状もあります。区長から議会も通っているというふうな話もあったけれど、その辺の具体的などころ、今度どうなるのかなと思います。
建設課長	議会の方に流雪溝の件を上げて通ったというのは申し訳ないですが、分からなかったんで、帰ってから調べないとは思いますが。
参加者	この前の大雨の時もオーバーフローして、山からの水もあるので、水の逃げ場が無い。
建設課長	町内全域を見ても内水被害など、最近の大雨などでは様々なことが考えられますので、もしそういった時は呼んでいただければ、なんとか現状だけでもまずは理解しないと対策も取れないと思うので、声をかけていただければなんとか来るようにしますので、そういった問題があるということをちょっと認識しながら、これからどういった対策ができるかをちょっと考えさせていただきたいなと思います。
参加者	やっぱり各地区から流雪溝を利用する雪の問題でだいぶ意見も出ていると思うんですけども、やっぱりなかなか議会に申請しても、承諾されても、採用されても、町の事業計画に挙がらないと何もならないとこれだけはつくづく思いましたんで。もう町には要請しません。
参加者	要請しないのではなくて、町でも課題として取り上げてもらって、今の現状が議会で通ってもそれが通らないよというのがちょっとおかしいんじゃないかなと思う。それはそれで調査した上で、今後どうしていくか検討していただきたい。裏が山になっているので、またこの前みたいに夜中に水が上がってしまう。
建設課長	まず、そういったことがあるということで共有したいと思います。
総務課長	この前みたいな大雨の場合、課長たちが役場に集合して夜通し役場の方で待機していましたので、そういう時であれば、役場の連絡がつながるかもしれませんので、ぜひあのそういう時は連絡いただければ、夜でも現場を確認には行けると思いますし、現状はわかるかと思うので。まずは現状を把握しないと、その次のやっぱり対策にはいけないと思いますので、ぜひご連絡いただければと思います。
参加者	里のスーパー農道とか里黒滝線の管理は、誰がやっているのか。大きい市町村だと、草刈りをしてくれるとか、除草剤を配布してくれるとか耳にするが、現状だと、地権者が除草剤とかを撒いている場合もある。そういうところは、町でも考えてやってほしい。ここだけじゃない話だとは思うんだけど。

建設課長	どこの地区でも本当に頑張って協力していただいています。本当に我々も感謝しないというのが正直だと思うんですが、おっしゃる通り機械があればある程度素早く除草できるのかなというのもあるんですが、なかなか実際は今町の方で季節的な作業員として二人の方から協力いただいて順に回ってはいいただいているんですけど、それもなかなか道路の路肩部分しかきれいにできないような、それ以外ののり面の部分はやっぱり近隣の方をお願いしつつせざるを得ないというのが現状です。他の市町村で皆さんそういった助成制度とかあるということで、ちょっと研究はしないといけないのかなとは思ってますので、全て町でよし来たとちょっと言えないことがあるんですけど、なんとか皆さんには協力いただきながら、考えていきたいと思しますので、ご協力をお願いできればと思います。
参加者	横山力蔵さんの所の道路だったり、春先に除雪した後の道路を修繕すると言われても直っていません。あと最後ですけど、旧スキー場はどのようにするんでしょうか？何も考えてないでしょうね。
総務課長	里山スキー場は、廃止する段階でその利用をどうするかというようなことで、当時検討したんですけれども、今現在もその利活用についてはいい案が出ていないというふうな実情でございます。良い案があれば教えていただければありがたいと思います。
参加者	農林業のところ、どこの地域でもそうなんですけど、後継者不足というものが一番の問題かと思います。現状、やっぱり高齢化してると。それに対して町としてそういったところの歯止めのなところ考えている所があるのか。後継者になってメリットがありますよとか。米は安いのに農薬とかは高くなっている。実利益が減っているようなところ。尾花沢市では、他所からきて新規就農だと補助金だすとか。しているところもあるんだろうけど。
まちづくり推進課長	今日ちょっと産業振興課が、農政の方の関係で来ておりませんので、私のわかる範囲で答えさせていただきます。私も 2 年前に農政の方におりましたので、確かに今特に農業分野については担い手不足というのはおっしゃったとおりであります。町としての取り組みとしては、今年についてはちょっと米ではないんですけど、スイカとして地域おこし協力隊のインターンシップ事業として、昨日まで2週間、大石田町に滞在していただいて、スイカの収穫体験を手伝っていただくという事業をさせていただきました。こちらについては県外からなんですけど、4 名の方を受け入れさせていただいて、まず体験をしていただいたところです。 あと、合わせてこれは来年度の取り組みなんですけれども、先ほど尾花沢市の具体例ありましたけれど、それと同じような形で地域おこし協力隊の農業担い手部門として来年度募集する予定であります。まずは具体的な取り組みとしてはそういった形で、今後やはり米の担い手と言いますと、農協だったり、そういった関係機関とも話し合いを進めながら、ちょっとどうしていくかっていうのは決めていくかと思います。

参加者	ちょっと協力隊員っていうのは国からお金が出るから、町ではさっぱり出さなくてもいいということですか？基本的にはその方の給料と言いますか？
まちづくり推進課長	月給であったり、あと活動に生じる費用。これは上限が決められてます。けれど、国から基本的には出てきます。ただ人が来てもそれに対応する職員とかいるわけなので、そちらの部分についてはちょっと出てこないということがございます。
参加者	町では、今何名いるのか？
まちづくり推進課長	今現在、活動されている方は3名です。
参加者	西川町なんかは、結構いるというけど、やっぱりそんなにお金かかんないんだったら、やっぱり様々募集した方がいいんじゃないかなと思います。 あと社会福祉協議会ですが、これは国とか県からお金にくるんですけども、やっぱり町の職員ではないというような認識なのか。人事異動とか職員の明細は町では発行しないというような形ですか？
総務課長	はい、ご認識のとおりです。その他ございましたらお願いしたいと思います。
参加者	夕方の防災放送のメロディーはどういう経緯でなったのか。別な音楽にしてほしい。
教育文化課長	協力隊で来ている大橋さんのお知り合いでバイオリンをされているアーティストの方が来て、コンサートともしていただいたんですけども、ちょうどその時期に感染症がまだ流行ってましたので、聞いてもらう機会がないということで、聞いてもらう機会を作るのにチャイムを使ったらいいんじゃないかということで、今の音楽に変えたところです。
総務課長	一応、あの目的としましては、芸術の振興ということでさせていただいたところでございます。ですが、前の方が良かったとか、そういう意見もありますので、その辺についても今検討はさせていただいております。 その他ございましたらお受けしたいと思います。ご意見も無いようですので、ここで座談会の方は終了させていただきたいと思います。本日は様々なですね。ご意見、ご提言などをいただきました。本当にありがとうございます。いただきましたご意見につきましては、今後のまちづくりの方に活かしてまいりたいというふうに思っております。 以上をもちまして、まちづくり座談会は閉じさせていただきます。本当にありがとうございました。

6. 閉 会 （午後8時10分）